<u>交運労協 FAX ニュース</u> NO. 29

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日2014年9月16日 TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570 発行人 関政治

交運労協URL http://www.koun-itf.jp

【2015年度予算概算要求】

鉄道局からの回答を受け要請を行う!

交運労協は、9月16日10時より、国土交通省1階共用会議室において、「2015年度予算概算要求」について鉄道局から回答を受けた。交運労協からは12名が出席するとともに、政策推進議員懇談会の赤松広隆衆議院議員及び髙木義明衆議院議員石塚秘書、田城郁参議院議員佐々木秘書にも同席いただいた。

冒頭、鉄道局を代表して松本総務課長が挨拶し、「鉄道局として平成27年度 予算概算要求として、地方創生、国民の安全・安心の確保、成長戦略の具体化 などの施策に必要な予算について要求している。本日は皆様と忌憚のない意見 交換をしたい」と述べた。



交運労協を代表して挨拶した松岡JR連合会長は、「鉄道局におかれては平素より交運労協の活動にご理解賜り感謝したい。本日は働く者の視点から要求を出しており、前向きな視点で検討をお願いしたい」と述べた。続いて挨拶した赤松議員は、「本日は短時間ではあるが、率直な意見交換をする中で現場の声を受けとめて頂き、

予算に反映してほしい」と要請した。

その後、交運労協の要求項目について、各担当課からの回答を受けた後、意見交換に入り、JR連合尾形政策部長が踏切設備の維持修繕に対する支援および鉄道施設安全対策事業費補助について、JR総連松田組織・共闘部長がJR貨物に対する税制支援措置について、同東海林政策・調査部長が海外コンテナの鉄道貨物輸送について、私鉄総連佐藤政治政策局長が第三者暴力行為対策に対する予算措置について、それぞれ質問および要請を行った。

なお、回答内容については別途、報告することとする。